

第2次あま市地域福祉計画策定委員会（第1回） 会議録

日時：平成30年5月18日（金）14時～

場所：あま市甚目寺総合福祉会館 1階 会議室

1. あいさつ
2. 協議事項
 - (1) 第2次あま市地域福祉計画の策定について
 - (2) 地域懇談会の実施について
 - (3) その他

1. あいさつ

事務局： 本日はお忙しい中、ご参集いただきまして誠にありがとうございます。それでは只今から、第2次あま市地域福祉計画第1回策定委員会を開催させていただきます。

この策定委員会は、「あま市審議会等の会議の公開に関する要綱」第3条に基づき、公開で開催いたします。傍聴人の方につきましては、受付でお渡しいたしました「傍聴に当たっての遵守事項」をお守りください。よろしくお願いいたします。

本日は、富田委員、木全委員より所用のため欠席の連絡が入っておりますので、ご報告をいたします。

なお、本日配布させていただいております委員名簿にもありますとおり、平成30年4月異動で、保育園保育士長、小中学校長会会長、津島保健所健康支援課課長、福祉部部長が代わっております。また、役員交代に伴いまして、老人クラブ連合会会長様、PTA連合協議会会長様が代わっております。それから、ボランティア連絡協議会が昨年度3月末で解散となりました。平成30年度からはボランティアセンターへと組織変更がありましたが、協議会の昨年度会長でおられました松本様には引き続き委員としてご協力いただきたいと思います。よろしくお願いいたします。併せてご報告させていただきました。

それでは開催にあたりまして、村上市長よりご挨拶を申し上げます。よろしくお願いいたします。

市長： 皆さん、こんにちは。ご紹介いただきました、あま市長の村上でございます。

本日は大変お忙しい中、あま市地域福祉計画策定委員会へご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。

最初に、本日お集まりの委員の皆様方におかれましては、本市行政を進める中で、これまで色々な場面でご理解とご協力をいただいております事に、感謝申し上げます。次第でございます。

先月でございますが、市長として改めて任を受けまして、市民の皆さんの付託を受け、今後といたしましては「勇健都市あま 未来へ動く」という基本理念のもと、今生きる市民のため、そして未来を生きる若者のためというかたちで、未来へ動かさせていただくという事でございます。「勇健な」という言葉は、二期目から使わせていただいておりますが、勇健な未来都市づくりに向けて、引き続き市民の皆さん、そして本日お越しの皆様方、そしてさらに各種団体の皆様方のお力を結集いたしまして、全身全霊でまちづくりに取り組んで参りたいと、斯様に考えているところでございます。

本市の地域福祉計画は、「きずなを高める 暮らしやすいまち あま」という基本理念のもとで、平成26年に策定をいたしました。この計画の改定時期を迎え、現在の地域の実情や課題に沿った計画として見直すため、昨年度委員の皆様方のご協力をいただき、一般市民及び関係福祉団体の方々に対するアンケート調査を実施いたしました。その調査結果から、あま市を取り巻く社会情勢や、地域の変化により生じる市民の皆さんからいただきました多様化した福祉ニーズと、また身近な地域における連携、そして支え合いを成するネットワークづくりといった重要となるものを再認識したところでございます。

こうした意味でも、皆様方または牧村委員長さんを始め、皆様方のお力添えを引き続きお願い申し上げますと共に、本年度はこうした市民の皆さんのニーズを十分に反映させていただくような計画を策定できるよう、皆様方の忌憚のないご意見をいただきながら、本計画があま市の更なる発展に寄与するものとなるようお願いし、皆様方のお力添えをお願い申し上げます。私からのあいさつに代えさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

事務局： ありがとうございます。なお、市長はこの後、他に公務がございますので、ここで退席をさせていただきます。ありがとうございます。

市長： よろしく申し上げます。ありがとうございました。
では、失礼いたします。

事務局： それでは最初に、本日の配布資料の確認をさせていただきます。

まず一つ目、「次第」になります。続きまして、「委員名簿」、「配席図」、「要綱」になります。それから資料1の「第2次あま市地域福祉計画の策定について」、続きまして資料2の「第2次あま市地域福祉計画策定スケジュール」となります。なお、事前に郵送させていただきました「あま市地域福祉計画に関する実施事業進捗一覧表」、「地域懇談会(案)」、最後ですが「地域懇談会資料」、こちらの3つの資料をお持ちでない委員様がお見えになりましたらお申し出ください。資料につきまして、配布漏れはありませんか。よろしいでしょうか。

では、先に進めさせていただきます。

また、社会福祉協議会より職員5名、昨年度に引き続きまして計画の策定をお手伝

いいただき、株式会社サーベイリサーチセンターのご担当の方も同席していただいておりますので、よろしくお願いいたします。

それでは、議事の進行を牧村委員長にお願いいたします。よろしくお願いいたします。

2. 協議事項

(1) 第2次あま市地域福祉計画の策定について

委員長： はい、皆さんご苦労様でございます。本日が第1回の策定委員会の会合という事で、これから早速委員会を開始していきたいと思っております。

それでは、「(1) 第2次あま市地域福祉計画の策定について」を議題といたします。事務局からご説明をお願いいたします。

事務局： はい、失礼いたします。それでは、「第2次あま市地域福祉計画の策定について」事務局よりご説明申し上げます。

《説明省略》

委員の皆様には引き続きご協議、ご検討いただきまして、貴重なご意見等を伺いながらより良い計画の策定をすすめていく所存でございますので、ご協力の程どうぞよろしくお願いいたします。

事務局からの説明は以上です。ご審議の程よろしくお願いいたします。

委員長： はい、ありがとうございました。

只今、事務局より説明がございましたが、関連して何かご質問、あるいはご意見等ございますか。よろしいですか。

はい、特段無いようですので、恐らく皆さん色々と「これどうなのかな、あれどうなのかな」というのはお持ちだと思いますが、「改まった席で言うまでもないのかな」というような格好で、ひよっとしたらお持ちなのかなと推測するのですが、遠慮なくこういう場でもご発言等いただけたら幸いかと思います。

特にその意味で、今回のところでの今の説明に対して、何らかのご意見等も無いようですので、それでは次に進めさせていただいてもよろしいですか。

はい、ありがとうございます。

(2) 地域懇談会の実施について

委員長： それでは、「(2) 地域懇談会の実施について」を議題といたします。事務局からご説明をお願いいたします。

事務局： はい、失礼いたします。それでは、「（２）地域懇談会の実施について」ご説明申し上げます。

《説明省略》

詳細につきましては、懇談会でファシリテーター役をお願いしております、コンサルタントのサーベイリサーチセンター担当者よりご説明申し上げます。

コンサルタント： サーベイリサーチセンターの杉田と申します。よろしく願いいたします。

それでは、資料に基づいて簡単にご説明をさせていただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

《説明省略》

説明の方は以上となります。

委員長： はい、ありがとうございます。

只今、地域懇談会の実施要領、それから地域懇談会の中でどのような方法でグループワークを、また手法として使う、その方法論も含めて今説明をいただきました。皆様方の方で、何かご意見・ご質問等ございますか。

ちなみにですが、地域懇談会への公募で7名希望があったという事ですが、もしよければどんな方がご参加いただけるのか、分かる範囲で結構ですのでお答えいただけたらありがたいです。

事務局： 個人で福祉の分野で活動してみえる方ですとか、単純に「福祉について今回興味がありましてご応募しました」というようなお葉書もいただいておりますので、皆さんが専門として福祉に携わっている方というよりは、そうではない方にもご参加いただけるような形でご応募いただいております。これから選考等いたしまして、決定させていただくという状況でございます。

委員長： はい、ありがとうございます。

恐らく、公の場に出てそうした形で議論する、あるいは意見を言うという事について、あまり経験のない方だと思われまますのでできるだけ大切にして、これは釈迦に説法のような話になりますけれども、大切にして参加を促すというような事で、してあげていただきたいと思います。

ありがとうございます。

その他、地域懇談会についてのご意見・ご質問等ございますか。

はい、どうぞ。お願いします。

委員： やはり地域懇談会は、どういう方に出席していただけるかという事が、懇談会の内容が良いものになっていくという事を左右すると思います。1つは年齢的なバラつき、若い方から真ん中の方、お年寄りという、そういったバランスも必要ではないかなと思います。福祉に関して専門的な知識を持っておられる専門の方から、それから全く素人の方というバラつきに加えて、そういう年齢的なバラつきというものも必要ではないかなと思うのですが、その辺の対応というのは何かされていますか。

事務局： はい。只今申し上げました、例えば一般の方でございますと、ちょうど20代の方、それから30代、40代の方とご参加いただけるという事で、それから団体代表者の方で60代・70代の方と、また団体さんの中でも若くして代表で活動されている方もみえますので、年齢的には偏ることなくご参加いただけるような場になるかと思えます。

委員： 少し難しいかとも思うのですが、どうしても私は教育委員会関係なので、いわゆる若い子というところで中学生・高校生くらいの子が1人ずつでも入るとまた違うのかなと思います。ただ難しいとは思いますが、それぐらいの若い子たちがどういうふうを考えているのか、自分たちの将来とか、自分たちのまちについてどういうふうを考えているのか、もし機会があればそういう子たちにも声を掛けて、参加できる機会があればというふうには思いました。

委員長： はい、ありがとうございます。
今のご意見について、何か事務局の方でいかがでしょうか。

事務局： 大変貴重なご意見ありがとうございます。まだ、お日にちがございますので、今のご意見を参考に、検討させていただきたいと思えます。ありがとうございます。

委員長： はい、ありがとうございました。
それではその他、関連してでも結構です。何かご意見・ご質問等ございますか。よろしいですか。

はい、ありがとうございました。先程、事務局の方からお話をいただきましたが、特にこれから将来を担っていく若い中・高校生、そんなところで少しお考えいただけたらというご意見、それに対して「考慮する」と、こういうようなお話でございました。一歩前進ではなかろうかというふうにお聞きした次第でございます。

はい、それではご意見・ご質問がございませんようですので、次へ進んでいきたいと思えます。

(3) その他

委員長： 「(3) その他」を議題といたします。その他、ご意見・ご質問ございませんか。特によろしいですか。

はい、それでは本日予定しておりました協議事項につきましては、全て終了となりました。皆さん、ご協議ご協力いただきましてありがとうございました。

それでは、事務局の方へお返しいたします。

事務局： ありがとうございました。

次回の策定委員会ですけれども、平成30年10月5日（金）に開催を予定しておりますので、よろしくをお願いします。

また、本日の報償につきましては、6月5日（火）に皆様の口座の方に振り込みをさせていただく予定ですので、お願いします。

先程、委員の方からご意見がありましたように、市の方でも市役所の検討会などでは、高校生や大学生を含めて同じような検討会をやっておりましたので、またその辺も企画の方にも確認を取りまして、そういった学生、若い子が入ればまた意見も変わってくると思いますので、少し検討させてください。

この後15分間休憩を挟まさせていただきます、14時50分からこちらの会場におきまして、「第2次あま市社会福祉協議会地域福祉活動計画(第1回)策定委員会」を開催いたしますので、委員の皆様におかれましては、引き続きよろしくをお願いします。

それでは、14時からの会議の方はこれで閉じさせていただきます。どうもありがとうございました。